

■千林尼 尼僧。道路・橋などの整備に没頭した。

せんりんに
・ ・ ・ ・ ・ 1810＝ 周防国吉敷郡西岐波村(山口県宇部市)に生れる。農家権右衛門の二女。

水野忠成老中1818＝ 8歳：
群書類従完結1819＝ 9歳：

異国船打払令1825＝15歳：同村の幸右衛門と結婚したが、

シボク事件・1828＝18歳：
_夫の素行が悪いため離婚し、曹洞宗の尼となる。

大塩平八郎乱1837＝27歳：

阿部正弘首座1845＝35歳：
孝明天皇・ ・ 1846＝36歳：

信仰心厚く、

ペリー来航・1853＝43歳：

安政大地震・1855＝45歳：

蕃書調所・ ・ 1857＝47歳：*瑞松庵の末寺逢阪観音堂の堂主になると、

_生地の八幡宮に石造の経蔵を寄進。

桜田門外変・1860＝50歳：
_逢阪(楠町)～有帆(小野田市)間の難所150間・船木(楠町)～棚井(宇部市)間の道路325間・逢阪峠の23丁余に石畳を敷くなどの工事をし、

禁門の変・ ・ 1864＝54歳：

大政奉還・ ・ 1867＝57歳：*玉泉庵に移っては、厚狭川に24間の架橋(下津橋)をするなど、道路・橋などの整備に没頭。

明治維新・ ・ 1868＝58歳：_下津橋はのち洪水で流されたが、
戊辰戦争終・1869＝59歳：*その再建をまたず、玉泉庵で、没した。